

(学-1) 自学自習の記入の必要がある科目：本科学修及び専攻科の講義演習（授業内容部分に罫線あり 16 週分）

科目名	化学英語 C	英語科目名	English for Chemistry C
開講年度・学期	平成 24 年度・前期	対象学科・専攻・学年	物質工学科 5 年
授業形態	講義	必修 or 選択	選択
単位数	1 単位	単位種類	学修単位 (30+15h), 講義 B
担当教員	糸井康彦	居室(もしくは所属)	電気・物質棟 3 階
電話	0285-20-2802	E-mail	itoi@oyama-ct.ac.jp
授業の達成目標	授業達成目標との対応		
	小山高専の教育方針	学習・教育目標 (JABEE)	JABEE 基準要件
1. 発音記号を見て英語の発音がわかること。	⑥	(D-1),(E-1)	(a) (b) (d(2)) (f) (g)
2. 英語のスペルを見て正しい発音ができること。	⑥	(D-1),(E-1)	(a) (b) (d(2)) (f) (g)
3. 可算名詞と不可算名詞が区別できること。	⑥	(D-1),(E-1)	(a) (b) (d(2)) (f) (g)
4. 品詞の区別ができ、日本語訳もそれに応じてできること。	⑥	(D-1),(E-1)	(a) (b) (d(2)) (f) (g)
5. 主語と述語が分かり、日本語訳もそれに応じてできること。	⑥	(D-1),(E-1)	(a) (b) (d(2)) (f) (g)
6. 自動詞、他動詞の区別が付き、日本語訳もそれに応じてできること。	⑥	(D-1),(E-1)	(a) (b) (d(2)) (f) (g)
各達成目標に対する達成度の具体的な評価方法			
達成目標1～6に対しては中間、期末試験の関連問題および課題の60%以上の成績で達成とする。			
評価方法			
課題 40%、試験 60%（中間と期末の合計）の加重平均で算出する。			
授業内容	授業内容に対する自学自習項目		自学自習時間
1. 単語テスト (1 週)			
2. テキスト問題番号 1 ~ 2 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		2
3. テキスト問題番号 3 ~ 4 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
4. テキスト問題番号 5 ~ 6 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
5. テキスト問題番号 7 ~ 8 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
6. テキスト問題番号 9 ~10 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
7. テキスト問題番号 11~12 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
8 前期中間試験			
9. テキスト問題番号13~15 (1週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		2
10. テキスト問題番号 16~18 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
11. テキスト問題番号 19~21 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
12. テキスト問題番号 22~24 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
13. テキスト問題番号 25~27 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
14. テキスト問題番号 28~30 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
15. テキスト問題番号 31~33 (1 週)	単語調べ、訳文の作成、小テストのための学習		1
前期期末試験			
自学自習時間合計			15
キーワード	化学英語、発音記号、品詞、主語、述語		
教科書	やさしい化学英語、オーム社、2003		
参考書	1. エッセンシャル化学辞典、東京化学同人、1999 2. 化学英語の活用辞典、化学同人、1999		
カリキュラム中の位置づけ			
前年度までの関連科目	英語 I		
現学年の関連科目	英語 II、卒業研究		
次年度以降の関連科目	物質工学専攻：ゼミナール I, II, III		
連絡事項			
課題は確実にを行うこと。理解が困難な場合は、その都度相談に応じる。			
シラバス作成年月日	平成 24 年 3 月 28 日		